西小だより

ホームページはこちら→

「強く　正しく　健やかに」　令和4年　3月23日（水）　第17号　校長　都外川　潔

卒業の姿　立つ鳥 跡を濁さず

卒業の日の朝、卒業する6年生の素晴らしい姿がありました。

式に出席する整った服装の6年生が、校舎内や校庭をきれいに掃除しているのです。先生方から聞いたのですが、これは西小の卒業式当日の伝統的な姿だということです。素晴らしい行動が次の代へと引き継がれているのだと、とてもうれしく思いました。

卒業式では、次のような話をしました。

この一年間みなさんは西大村小のリーダーとして活躍しました。特に素晴らしかったことは、日頃のあいさつ、返事、行動です。6年生が手本を示すことで、西小全体に、思いやりのある行動が広がりました。

このように、みなさんのよい行いは、他の人にも良い影響をあたえるのです。また、友達や先生の姿を見て、「あの人のような行動をしたい」と思ったことがあったのではないでしょうか。これを「感化」と言いますが、きっと中学校でも様々な出会いがあり、互いに感化されながら成長できると信じています。

世の中は、日々様々な変化があり、未来は誰にもわかりません。

でも、一つだけ、確実に変えられる未来があります。それは、「自分」です。自分だけは、自分で良くすることができるのです。

そして、そのチャンスは毎日やってきます。あなたのために新しい今日がやってきます。

今日は、漢字で「今の日」と書きます。英語では、今のことをプレゼントと言うそうです。私たちは、毎日、新しい今日をプレゼントされているのかもしれません。

このメッセージは、自分自身にも言い聞かせるつもりで話しました。

この1年間、皆様の温かいご協力をいただき、一日一日のありがたさを感じながら教育活動を行うことができました。ありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。